

NO.	質問内容	回答内容
Q1	<p>山削り・くせ削りは墨付け提出後でよいのでしょうか。その場合、隅木側面の肩の墨より上の切り墨等は必要でしょうか。</p> <p>山削り・くせ削りが墨付け提出後の場合、山削り面・くせ削り面の墨は墨付け提出時に必要でしょうか。</p>	<p>山削り・くせ削りをした状態で墨付けをし、墨付け提出してください。</p>
Q2	<p>⑳㉑たる木下部のビス止付けは、㉑㉒隅木と㉓㉔たる木のどちらに対して止付けるとよいのでしょうか。</p>	<p>㉓㉔たる木に止付けてください。</p>
Q3	<p>㉕㉖㉗㉘たる木の隅木との取り合い仕口のビス止め付けは、たる木のどの面から止め付けるとよいのでしょうか。</p>	<p>どの面からでも良いです。</p>
Q4	<p>㉙㉚隅木のたる木との取り合い墨は隅木のどの面に描くとよいのでしょうか。同様に㉛㉜隅木のつなぎとの取り合い墨は隅木のどの面に描くとよいのでしょうか。</p>	<p>部材同士が取り合う部分に取付けに必要な墨を付けてください。</p>
Q5	<p>現寸図の側面図において、平面図からの必要と思われる引き出し線とは、どのような基準によって「必要」となっているのでしょうか。</p>	<p>平面図から展開図(側面図)を描く為に必要な引き出し線のことです。</p>
Q6	<p>作業順序について 作業性を鑑み、昨年、一昨年と同様に、墨付け提出後に、たる木およびつなぎのくせ、並びに棟木および隅木山の削りを行ってよろしいでしょうか。</p>	<p>山削り・くせ削りをした状態で墨付けをし、墨付け提出してください。</p>
Q7	<p>原寸図の作成について 平面図において、たる木およびつなぎと各隅木の取り合い部分の見え隠れの線は必要でしょうか。 また、隅木鼻の下端の線は必要でしょうか。</p>	<p>展開図(側面図)を描く為に必要な線を描いてください。</p>
Q8	<p>墨付けについて たる木およびつなぎと各隅木の取り合い墨は全面必要でしょうか。 また、隅木とたる木受けの取り合い部分の見え隠れの墨は必要でしょうか。</p>	<p>部材同士が取り合う部分に取付けに必要な墨を付けてください。</p>
Q9	<p>使用工具について 野引きとして、松井精密工業(株)製のケガキゲージ150mmは使用可能でしょうか？</p>	<p>競技課題の3.仕様、5.持参工具等を参照してください。</p>
Q10	<p>山削り、くせ削りをした状態で墨付けとのことですが、第59回大会では棟木のほぞ穴を山削り前に加工しました。その後、山削りをして墨付け提出検査をしたのですが、今回の㉕棟木のほぞ穴、隅木の桁との突きつけ部分のかき取り加工は山削り前に加工しても良いのでしょうか。</p>	<p>競技課題の3.仕様(2)作業順序を参照してください。</p>
Q11	<p>棟木・隅木の墨付けについて、角材の状態側面及び下端面の墨付けをした後、山削りを行ってから山削り面の墨付けをして、墨付け提出でもよろしいのでしょうか。</p>	<p>競技課題の3.仕様(2)作業順序を参照してください。</p>